

光ファイバ識別器

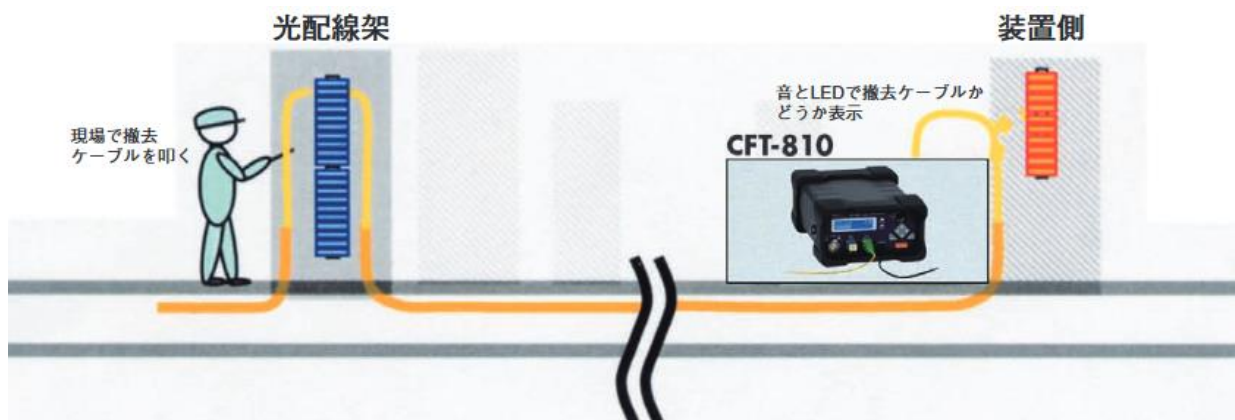
『 CFT-810 & FT3000 』

■特長

- ・撤去ケーブル、作業ケーブルを安全・確実に識別できます。
- ・ファイバコード、ケーブルを軽く叩くだけで、音とLEDで判断することが可能です。
- ・約30kmまで測定可能です。(CFT-810は20km)
- ・FT3000では終端が成端されていない回線の識別が可能です。



型番	CFT-810	FT3000
波長	1310nm	1550nm
出力値	-4~-25dBm	13dBm
ダイナミックレンジ	9dB	13dB
駆動時間	12時間	8時間
寸法	150×90×200mm	176×100×246mm
重量	約2.5kg	約2.5kg
オプション	可視光源、パワーメータ	可視光源



各ファイバ識別器 CFT-810とFT3000の特性

型番	CFT-810	FT3000
終端不良での試験	困難	可能
デッドゾーンの有無	無し	有り



FT3000:終端が成端されていることが不要。ただしデッドゾーンあり。



CFT-810:終端が成端されていることが必要。デッドゾーンはなし。



原田産業株式会社 情報通信チーム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目2番1号 東京海上日動ビル新館

Tel: (03)3213-8391

Fax: (03)3213-8399

<http://infocom.haradacorp.co.jp>